



# 近藤じゅん子通信 vol.23

## 木造住宅耐震化改修助成の適用範囲の拡大を提案！

外部講師を活用したがん教育が前進！  
骨粗しょう症検診の導入を提案！

第4回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和4年11月24日(趣意)

### 防災



**避難所の防災備蓄倉庫について**

**質問** 私の地域の避難所である常磐松小学校の防災備蓄倉庫は、老朽化などが原因で、戸の開閉が困難な状況です。

いざと言う時に、戸が開かず、資機材を使えないということが無い様に、改善策を講じてくださることを提案します。

**答弁** (区長) 議員ご指摘の避難所にある防災備蓄倉庫の扉の開閉の不具合については、早急に現状を確認して必要な改善を行ってまいります。

**要支援者対策の進捗について**

**質問** 私は、昨年の9月定例会で、避難行動要支援者が安全に

### 安心・安全

**木造住宅の耐震化について**

**質問** 現在、区は、木造住宅耐震化助成の対象を昭和56年5月31日以前に建築した住宅としています。しかし、区内全域に於いて、昭和56年6月から平成12年8月までに建てられた木造建物が非常に多いと考えます。

そこで、耐震診断及び耐震改修の費用の一部助成の対象を、昭和56年6月～平成12年5月に建てられた木造住宅まで拡大することを提案します。

**答弁** (区長) 木造住宅の耐震診断及び耐震改修助成を実施するにあたっては、国や都からの補助金を受け、実施することも必要と考えます。そのため、従来からの旧耐震の建築物に重点を置きつつ、国や都の補助金の予算化状況を注視し検討してまいります。

**ブロック塀等安全化対策について**

**質問** 区民の方から、「大地震が発生したら、自宅のブロック塀の倒壊で人的被害に繋がってしまうことが心配」。「経済的負担や土地所有者との合意形成等々から一歩踏み出せずにいる」旨のご相談を受けました。

そこで「ブロック塀等耐震化支援事業」を改めて創設することを提案します。

**答弁** (区長) 危険と分かっているも様々な理由で耐震化が出来ない所有者の方もいらっしゃると思いますので、所有者の負担を減らせるような継続的支援の検討をしてまいります。

### 区民サービス

**ポケットWi-Fi環境の拡充について**

**質問** 区は、ポケットWi-Fiの貸し出しを地域交流センターに試験的に配備しています。

第2回定例会の代表質問で、地域交流センター以外の区民施設に於いても、この事業を拡充すべきであると提案をしました。

地域交流センターの利用状況を見た上で検討することでしたが、コロナやインフルエンザ等の感染症が流行する季節に入ってきましたので、重ねて提案いたします。

**答弁** (区長) 今後、デジタル機器を活用した活動は、ますます需要が高まることから、区民会館やリフレッシュ氷川などニーズのある区民施設等へのポケットWi-Fi機器の拡充については、必要性を鑑み積極的に進めてまいります。

**旧渋谷図書館跡地について**

**質問** 先日、氷川地区町会連合会の定例会に於いて、長谷部区長より、「旧渋谷図書館については、常